体細胞の活力を盛んに ては唯一のものであけれざ

其の結果で

に起つて來ニングでドライグリーニン

る工場の普通

は

様の効果を舉げる。きく

一ングの装置は從來、東京に

平から態々郵送 その他の一切は必らず此

で

てゐる体細胞を刺戟|洋服や衣類の保存方法とし

クリー

|分泌する覺醒素俗に言||庭で知つてもらはねばなら|リ

一つても決して一様のもので一機が据付けられてゐて電力

依つて運轉せらる先づク

仕上げら ヨットモ 一トロにクリーニングと言違ふ點は工場には乾操洗濯

いのである。

さして其の症状等は てゐる處であるが。

簡單な豫防法としては日内

薄らいだ諸種の疾患が此の見吐潟、

に種々な障害を來す事にな にはせる事になるから其處胃

酸性消化不良、腸チブス、

、 胃疝痛。 小

が夫々其の本能に向つて

め比較的消化力の弱められ

系統の疾病としては加答兒症狀が表れる疾病であつて 較的この季節に多い消化器を以て被はれ口内惡臭等の であ

をしなければならない、比

して舌は白色の苔様のもの

與へて油斷するご取り返し

等に口腔粘膜。齒齦

過熱の飲食物を食した場合

るものである。

依る發熱狀態、急性或は慢

|た胃や腸に急に重い負擔を|性口内炎。

T

の活動が作用を受ける。

出

クリ

疾患と

食と云ふ事は百害あ

々の疾病に就いて なる原因を注

加答見性口内炎は種々の から此

熱性諸病の前軀として侵さ 種々な

顔面蒼白、啻泣仙痛を訴へ がある。そして舌苔は暴飲 戸は暴飲暴食に原因する事が必要を認めない、胃擴張、農方があるが此處に擧げる 腫傷等に る壓迫又は癌 もあるが 張稀腫のが、るる去下際る

女 春 給

感等の症狀がある。である、胃部の壓迫感擴

もの又ははしの先に綿を取 方法でして先づ多量の徴温以上の様な場合には簡單な れない様に捲きつけたもの 湯を與へて後、羽毛の様な な類を含有する食物を禁じ食る宛に數回に與へる樣にし監温攝り攝生法即ち食物は少量は輕度のものならば滋養物を 心懸けるべきである。 後は身体を安静にする様 に食 鹿

があつたならば前記の疾病化の良いものを少量づく攝

一である

轉移

小兒急性消化不良のため(攝食時)に疼痛がる様にするのである。 あるのであるから直ちに専胃痙は神經衰弱ヒステリ

これ等を常に清潔に保つて時々三等の過用に原因するもので」注意する事が第

論無數に附着してゐる病 も生地を痛めず色變りなぞ一平に出來ました。それは の上等衣類に應用して少し 然かも解いたり洗平 ニングの装置が然かも

いので一見して新調品でチ軍寶であるか判らない、從 めず色がにじみ出たりしなて經濟生活の上にざれだけ なそは完全に取除かれる。 れる處 變らない程巧妙に ングの特長は にあるので色したり。 て直ちに整理されることをある、因に 來は水洗クリニングにて變 ひ張りをする手数がはぶけ 生地を痛めたり ニングによつ 人氣と賞讃を博してゐる 步伊

春の洋服

新柄背廣…¥ 14.50ョッ 黑セル背廣…… 7.50ョッ レンコート 8.00ョッ バーバリ…… 5.50ョッ 合トンビー 7.50ョッ

今春の新柄が豊富に

品揃ひ致しました

なかや洋服店 韏203 露披

月

話 呼

電は、

A Company STATE AND STATES

鈴田 き間 間

景

今般 一周每一膝口 營業擴 張 4) 電 隣 語 に來まし 七 番

平 华 間由 間 合乘 给 再 町 四 丁

島

江小

名 名

濱 濱

0 電平 h 番 前

語

ル

八

話町六二 五目 番橫

(----

つて、

豆につけるとケロ

らればないでせうか(K子) せん、取り去る工夫または

全部焼いてしる

意のため左鬢の山から鬢をに結べないこともありませ、晴れやかな氣持をお持ちな る卅歳前の女ですが、不注附を澤山つければ、日本髪してそれをあまり苦にせず

常々日本髪に結んでゐるでせう。鬢みのを用ひ鬢見てマッサージをなさいそ

|鬢の毛が根に届くやうにな|くてもよろしい

から

暇を

天井 うぎんそ

五.

ムをつけな

ウヱスキ

茶

は 1 イイ あ スス げ 十付十十五五十十

すから、あと年年らしたら答

て、水でしめしてよくね

足などに行つて、足に豆

一足豆を治す法

十九歲の處女、昨秋大一つたメリンスの布を通して|又一日も早く伸す工夫はあ

「梳毛よりメリンスの方がりませんでせうか(けい子

あなたのお年頃でしたます、療法はないでせうかませんでぜうか(けい子)してゐるやうに見たて困り

(十九女)

凹んでゐて、

いつも顰面を

カレイライス

ヤシライス

ا د

錢錢錢錢錢錢錢錢錢錢錢

私は生來眉と眉の圓

▲層間の関び

御酒一本

カツレツ

五五五

の歯に洗ひ洒しの柔かくな一般月くらのかゝりませうか

髪に結べるやうになるには 髪に結んでわますが、日本 他の毛で隱すやうにして洋

く伸び

す。この藥はなめても毒 と自然に消へてしまひま 絶えず塗りつけてゐます

になりません。

▲虱の卵殼を取る法

や足にイボが出て因る時

です。

御料理

都

町

平

二丁

H

電

話

五

六

は

8

御料理

にはヒマシ油といる薬を

才能小路

H

相

談

椿油をつけて、

その部分を

アヅマ美容院

の出來た時には、

んの煙草の灰をいたざい。即のは、入りとしていい。これが一番よら、三ヶ月に一寸は伸びまっている。

櫛を入れませんでしたら、 病に罹り頭も一ヶ月ばかり

よろしい、それで幾度もお答

き卵を産みつけました、手い方法です。

入をして虱と卵は除きまし

▲焼いた毛を伸す法

こびりついて容易に取れまたが、殼だけはまだ毛髪に

見えて爲 果物の古 め 内側に、 7, 3 の方がよくこなれます。 でが。實際は冷たいご飯 じご飯でも温かい方が早 くさらぬ位ひの冷飯が くこなれるやう ご に思ひま 戸 **三一式中折** ワイシャツ。 TE # III H ネクタイ。 鳥打 平 T 目 屋 大 村 旅 電話一七五番

です。 ら、少年の時には余り澤 變よい水になります。 山喰べぬやうにすること には余りこなれませんか のくせ胃の弱い人や子供 れるやうに思ひますがそ かしてから冷し使ふと大 かつたり顔や手を荒らし 山の水は、石鹼がとけな ぬやうにすることです。 ろやわらかで、よくこな ます、こんな水は一旦沸 養分がなくなつてゐるト るますから決して喰べ 色々なバイキンがつい なつたのは、 豆腐は見たとこ 井戸の水。 大切な滋 <u>イ</u> になります。 ねつてそれをつけて洗つ てごらんなさい

きれ Ų,

平町南町

イボを取る法 ▲水

る門 ●電燈紐 のつめたい水を飲みます つて來ますから大變危險 水は余り飲まねこと。 は冷えてのますの冷たい と、凡そ二時間位ひも胃 です、決して觸れこぬと て障はると、電脈が傳は コップー抔 をぬれた手

御料理

自

御料理

ざ家

MCSE MANAGE

は

Ž,

九

御料理

屋

平

家庭には必要体温計

藥濟士

山野邊東次郎

The state of the s

藥

局

春先の病

・薬はす

べて五丁目

0

話

direct direct

御料理

御料理

時にはご飯をのりのうに 物や服にインクがついた ありません。 になつて、履き心地がよ しつけると皮がやわらか 又足を痛めることも ンクの コールを少 番よろしい。

に使ひなさい、 齒の磨き方

プラシで歯をするときに 必らず齒を磨きなさい齒 は、横にすらないでたて よく磨がけます。 その方が

毎朝

M 屋 紨 平 飯

店髮 H 雄 塚 春 飯

平

四

S E

電話六五六番

取 揃 ŧ Ľ

新

流

行

丁 目 電話一四〇番 洋

洋

0

御

泩

文

は

正確な仕立をモツトとする

Z

屋

#

服

居

1

目

通

品

H

午午午後後前平

Ħ.

時半時 午 午 符 前 前

道 電 話 六八五番 會量 時時時

賃 A Company of 6 昭 じ 和 Ŋ

修繕正確親切 荷 堂 安 ŋ 番店 .

驛前 新通 鈴 b H 話 八〇 \mathcal{H}

1

有洋銅鐵金物問屋

田 MJ i. 九 番 九 儿

成 雅

川町郵便局南隣